

親子で踏み出す! SDGsはじめの一步



ボードゲームと農園体験!



本講座では、第1回に合同会社MagicalGrowの玉谷圭子氏、齋藤氏、今井氏をお迎えし、SDGsボードゲーム「Get The Point」とLego®を親子で体験しました。第2回は瀬郷のさんかく農園に集合し、代表の柳下貴士氏ご指導のもと、野菜の種まきや収穫等の農作業を体験しました。

受講者の皆様からは「親子でSDGs考え、子どもが主体的に体験して学ぶことができました。」「農園の方に農園の理念を聞いたのが勉強になりました。」「農作業は大変貴重な体験となりました。」「ボードゲームでは後世のために計画的に資源を使う必要があると、大人にも勉強になりました。」「ボードゲームをした後にSDGsについて考えるようになりました。」などのお声をいただきました。

2023年7月15日(土)・22日(土)全2回開催

第1回 SDGsボードゲームを親子で体験

SDGsボードゲーム「Get The Point」を親子2組4チームに分かれ実践しました。1ゲーム目では各チームがひたすらポイントを稼ぎ競いましたが、2ゲーム目では新ルールが適用されカードの指示を達成するために対話し、ポイント獲得=アイテム製作=資源の消費について慎重に考え行動するようになりました。「1ゲーム目と2ゲーム目の大きな変化は、目標が変わることで行動が変わり未来が変わること」という玉谷講師の説明に、持続可能な社会を構築するためには人々が協力して行動を変えていくことが重要と気づかされました。

Lego®を使ったワークでは、SDGsの課題を解決するロボットをブロックで表現し、それについて親子・チームで時間をかけて話し合い、SDGsアクションについて考えました。

最後に今井氏がマジックを披露してくださり、大人も子どもも楽しい時間を過ごしました。



7/15



7/22

第2回 さんかく農園 農園体験

瀬郷のさんかく農園に集合し、柳下講師から農園の理念「生産から消費をより公正に」「農園を包摂的な参加の場に」の説明がありました。生産から消費までに生じている人権侵害や環境破壊をなくすため、農、生産に触れることから始めよう、というお話に皆さん共感していました。

耕した畑に枝豆の種をまき、成長した枝豆やミニトマト・茄子・ピーマンを収穫しました。種の適切なまき方や収穫の方法を教わりました。もぎ立ての美味しいミニトマトをその場で食べ、収穫した野菜は持ち帰らせていただきました。

茎から外された枝豆しか見たことのないお子さんが、茎の一か所からたくさん生っていることに驚いたり、枝豆を収穫せずに置いておくと固くなり大豆になるという講師のお話に驚く方がいて、実際に農作物を見て触れられ、生産することについて考える貴重な時間となりました。

講師・スタッフの方々、受講者の皆様ありがとうございました!